



各 位

平成 19年12月17日

会 社 名 株式会社 三陽商会
 代 表 者 名 代表取締役社長兼社長執行役員
 杉浦 昌彦
 (コード番号 8011 東証第一部)
 問 合 せ 先 常務取締役兼常務執行役員
 経理財務本部長
 大槻 滋樹
 TEL (03) 3357 - 4122

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19年 2月 15日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 19年 12月期連結通期業績予想数値の修正(平成 19年 1月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 147,000	百万円 12,500	百万円 12,500	百万円 7,800	円 銭 57.41
今回修正予想(B)	142,000	9,200	9,500	6,000	44.17
増減額(B - A)	5,000	3,300	3,000	1,800	
増減率(%)	3.4	26.4	24.0	23.1	
(ご参考) 前期実績(平成18年 12月期)	139,108	9,730	10,065	6,087	44.81

2. 19年 12月期通期業績予想数値の修正(平成 19年 1月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 145,000	百万円 12,500	百万円 12,500	百万円 7,800	円 銭 57.40
今回修正予想(B)	140,000	9,200	9,500	5,800	42.70
増減額(B - A)	5,000	3,300	3,000	2,000	
増減率(%)	3.4	26.4	24.0	25.6	
(ご参考) 前期実績(平成18年 12月期)	136,953	9,468	9,896	5,888	43.33

3. 修正の理由

既に、開示しておりますとおり、百貨店及び直営店における店頭販売が当期の第3四半期の後半から軟調に推移しており、売上高及び利益面での構成比が最も高い第4四半期に入り、販売強化に全力を傾けてまいりました。11月後半に好転の兆しが見えたものの、12月に入り再び低調に推移するなど一進一退が続いておりますので、通期の業績予想を修正いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上